

海況速報（クロロフィル a 分布）

平成 31 年 1 月 31 日

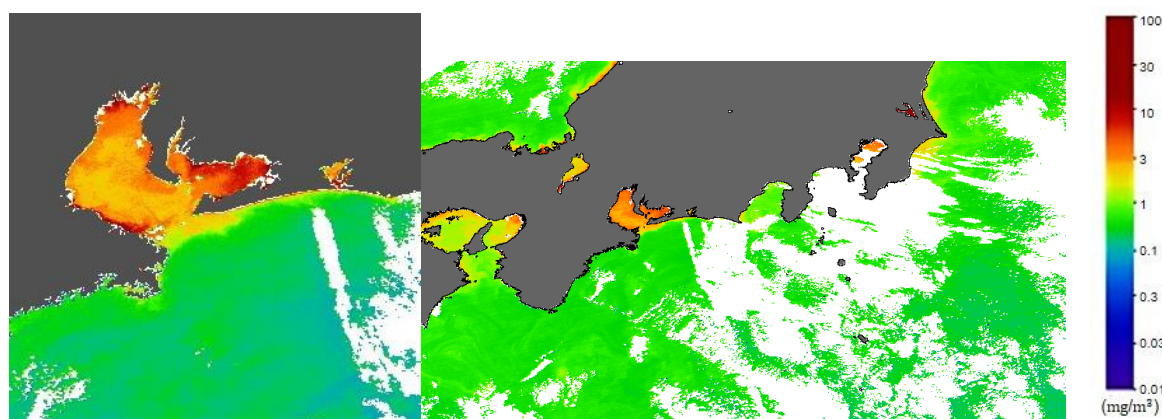
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 月 30 日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、伊勢湾湾奥、志摩半島北部沿岸と三河湾全域で濃度が高くなっています。

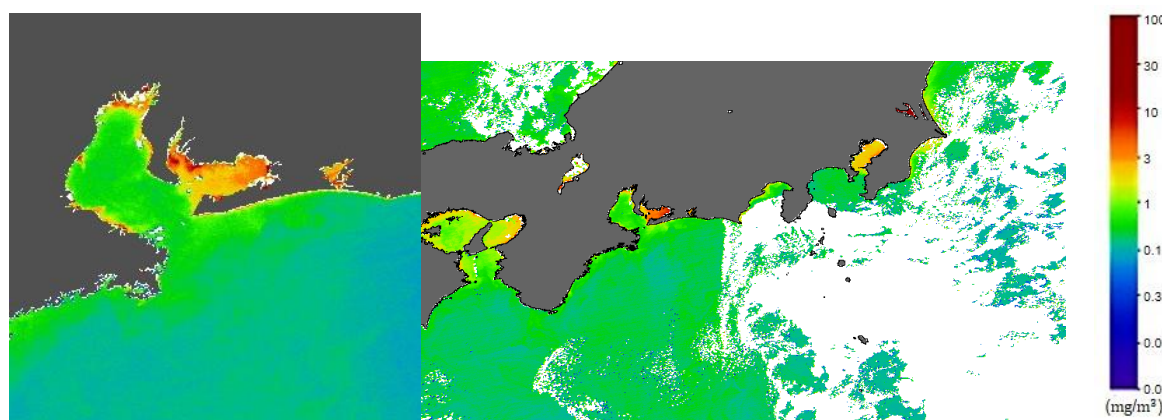
クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、伊勢湾と湾口域は 1 月前半に減少傾向でしたが、1 月後半は増加傾向です。三河湾と渥美外海は 1 月前半にピークがみられ、その後昨年並みで推移しています。渥美半島沿岸域に目立った変化はみられません。

(宇宙航空研究開発機構 (JAXA) / 東海大学 (TSIC/TRIC) 提供の MODIS 画像)

AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(1 月 30 日)



AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(1 月 14 日)



※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

海況速報（クロロフィル a 濃度の変動）

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。

(1月30日までのデータ)

